

2007年8月1日
北海道ガス株式会社

シャワー付バランス型ガスふろ釜の自主点検作業の実施について

北海道ガス株式会社（本社：札幌、社長：前泉洋三）では、株式会社ガスター（本社：神奈川県大和市、社長：中西誠一）製「シャワー付バランス型ふろ釜*1」の一部の機種について、入浴中に排気ガスが浴室の窓から流入し、一酸化炭素中毒（軽症）に至った事故事例が当社管内（北見市）で1件、旭川市において1件発生したことから、同様の事故の再発防止に向け、メーカーと協力して該当製品の点検作業を自主的に実施させていただくことといたしました。

*1「シャワー付バランス型ふろ釜」：浴室内に設置し、屋外から取り入れた空気により燃焼し、屋外に燃焼排ガスを排出する給排気方式のふろ釜で、シャワー機能のついたもの。

今回の事故の原因は、下記の2点が重なり一酸化炭素中毒に至ったものです。

当該機器の熱交換器が硫酸銅系化合物の腐食生成物で閉塞し、燃焼空気不足で不完全燃焼を起こし一酸化炭素が発生した。

設置現場では機器の排気トップの直上に、下開き方式の窓があり、入浴中に排気ガスが浴室の窓から流入し、一酸化炭素中毒（軽症）に至った。

なお、硫酸銅系化合物の腐食生成物が発生した原因は、寒冷地仕様では凍結防止のための自動水抜き装置が装備されており、給湯開始時に毎回冷たい水が流れて熱交換器が冷やされ結露が発生しやすい状況にあったことと、排気ガス中の硫酸化合物が結露水に溶け込んだことによるものであり、それらに対する設計上の配慮が不足していたものと考えております。

排気ガス中の硫酸化合物は、供給ガスに含まれる、ごく微量の硫黄分に由来しているものですが、とくに低カロリーガスの場合は、天然ガス（12A、13A）やLPGに比べて、硫黄分の量が比較的多くなります。

対象となるお客さまには、点検作業の実施にあたりご迷惑をおかけいたしますが、何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【当該機器をご使用のお客さまへのお願い】

お客さまにおかれましては、点検作業が完了するまでの間、当該機器をお使いの場合には、必ず浴室の窓を閉めていただくとともに、ご使用中に頭痛や目がチカチカするなどの異常がある場合には、直ちにご使用を中止し、下記の連絡先までご連絡いただきますようお願いいたします。

1. 点検対象機種と設置台数

(1) 点検対象機種

北ガスブランド品名	メーカー型式	販売時期
KGA-760BF*	SR-3K1* (ガスターブランド)	1990年5月～1993年5月
KGA-761BF*	SR-3SK1* (ガスターブランド)	1990年5月～1999年9月
KRN-761BF*	RBF-3SK1* (リナイブランド)	1999年9月～現在

以上の機種のうち、当社管内では対象ガス種がL1(6B・6C)、L3(4B・4C)およびこれらのガス種から13Aに調整済みの製品が対象となります。

(13A仕様およびLPG仕様の製品は対象外です)

型式の後ろの*には、英数字が続いている場合があります。

(2) 設置台数

地区	北ガスブランド品	市販品	計
札幌	4,690	2,633	7,323
小樽	145	836	981
函館	2,228	585	2,813
千歳	41	212	253
北見	0	2,105	2,105
全社	7,104	6,371	13,475

設置台数は安全点検時等に確認を行っているお客さま所有機器情報に基づくものです。

2. お客さまへのお知らせと点検作業について

当該機種を設置されているお客さまは、すべて特定できておりますので、該当のお客さまに無償点検を実施させていただき、直接ダイレクトメールでお知らせいたします。

なお、点検作業の概要は以下のとおりです。

- (1) 作業内容：給湯燃焼性能の確認(排ガスの測定)および安全周知(ご注意ラベルの貼付)
- (2) 所要時間：1台あたり20分程度
- (3) 作業日程：8月6日(月)より実施
- (4) 作業員：当社サービス店またはメーカー社員

排ガス測定の結果、熱交換器が閉塞している場合は、熱交換器の交換を行います。

(所要時間は、上記と合わせて50分程度)

3. お客さまからのお問い合わせ窓口

・ガスターメンテセンター TEL 0120-026-910
(平日・土日祝日 9:00～17:00)

・北ガスお客さまセンター TEL 0570-008800
ナビダイヤルがご利用になれない場合 TEL 011-792-8110
(平日 9:00～19:00、土日祝日 9:00～17:00)

以上